

雇用1万人!

4年間で、岡山县内に1万人のしごとをおこします。
土地と人の多くを占めているのは、農業と中小企業。
この2つを柱にして、若い人が意欲をもって取り組めるしごとにします。

若い人がきちんと食べていける農業にするために、売れるものをつくり、自分たちで価格を決められる農業に変えていきます。

農業

経営感覚のある農家を増やし、生産者と消費者をつなぐ人材を育てます。

これまでなかった岡山県独自の戦略 加工や体験など付加価値を上げた商品を、地域の外に売って稼ぎます。

(全国・世界の市場やメーカー、外食・中食産業をにらみ、どこで何をつくり、どう売るか、の戦略)を立て、実行します。

一井あきこは年間100社にアタックします。500万円以上の農家を1000戸増やします。

中小企業 若くて専業で取り組む農家を1000人増やします。

地域経済を支えているのは地場の中小企業。岡山县の中小企業は、若い人が誇りをもって働ける、働きたくなる事業所に生まれ変わります。

業種や地域ごとに、事業者の皆さんと一緒に、現場から問題を洗い出し、本当に必要とされている対策を作り上げます。

商工会等を中心に、経営面の「まちの開業医」を増やし、最も数が多い小規模事業者の経営を改善します。

くらしの中の困りごとや、買い物や病院に出かける不便など、地域の課題を地元の仕事と結びつけて解決します。

産官学民が本音で付き合い、新しい事業や製品・商品を生み出す場やネットワークをつくります。

一井あきこは1000の現場に出かけます。一井あきこはがっちり1000社とつながります。

岡山县をつくっているのは、人です。先の見えない今の時代、思わぬ問題が起きたときに、それを解決する力が必要です。ふるさとを愛し、生き抜く力を持ち、人や地域とつながって働く力のある人材を育てます。いくつになっても学び続けることを、当たり前にします。

やっぱり、人!

少人数でのきめ細かい指導と子どもどうしの学び合いにより、学力の「2コブラクタ」を解消し、全体もレベルアップします。

心の軸となる地域の伝統や文化、スポーツ、地域の課題などを、学校から飛び出して、大人から学ぶ場を増やします。

コミュニケーション教育を、県内100の小中学校に導入します。

職業高校の内容を、地域や企業の現場に合ったものに見直します。起業家コースを新設します。

校門を入ったら、全て英語で学ぶ高校を1つ新設します。岡山について英語で伝えることができる日本人をどんどん育てます。

学校長は学校と地域をつなぐマネージャーと位置づけて、子どもを教えることとは別の、マネジメント能力をもった人材を登用します。

本や映像、音楽など、情報の宝庫である図書館を、もっと使いやすく、民間出身や若い人にも門戸を開きます。もっと楽しく、もっと多くの情報や機能があふれる場所にします。

地域が大事!現場主義!

全県一律でよそと同じことをしても、地域の元気にはつながりません。そこにしかないものが大切です。地域のことは、地域の人が一番よく知っています。

岡山市にある県庁の机に座っているだけでは、知ることはできません。まず、地域の中で、自分たちの「これで行く!」を決めてください。

一井あきこも県の職員も地域に出て、現場を見て、話を聞き、そして一緒に考えます。

決まった「これだ!」には、県のおカネやヒトを集中します。結果は必ず3年間で出します。

地域ごとに独自のテーマを絞り込み、それに特化した「地域を元気にする計画」を、市町村や住民の皆さんと一緒につくり、一緒に実行します。計画のテーマのことが得意で、やる気がある職員の机を、その地域の中に置きます。

私 一井あきこは、この度、県議会議員を辞職し、民主党を離党いたしました。
これまで 多くの方から ご信任、ご支援をいただきながら、職責から離れることは、
まことに申し訳なく、おわび申し上げます。

昨年来、県北の奥深い山間部から瀬戸内海の小島まで、岡山の様々な地域に足を運びました。
農業や森林、工場やお店、学校や福祉施設など、多くの現場にも伺いました。

人が出て行く、高齢化が進む、子どもの教育が心配、もろが売れない、作っても
安くたたかれる... そんな、元気のよい話を たくさん、たくさん 聞きました。

「働くところが あつたら 帰りたい」「目の前の問題を何とかしたいけど、どうしたらいいの
見えない」そんな声を、あちこちで 聞きました。

時代が変わり、右肩上がりの頃のやり方は、もう通用しない。新しい課題も多く、対策が
追いついていない。それなのに、県政は 今までの通りのままだし、むしろ前より 遠くなつてしまった。
岡山に住む皆さんの思いは、厳しく、切実でした。

この現状を変え、希望を切り拓かなければなりません。(かも、すぐにでも始め、
早く結果を出さなければなりません。それが、今の岡山県です。

だから、私は、挑戦することを 決心しました。

議員を辞め、政党を離れました。

企業・団体・党などの推薦は 求めません。しつらみや損得勘定を断り切るためです。

どこに行っても出会えた、そこでがんばっている人たちのパワーや、地元を愛する
たくさんの方々の笑顔を見て、自分の足で、県内を歩きます。

あちこちで、岡山をよくしたい! というやる気にあふれた人たちに出会いました。答えは
現場にあります。実態をきちんと把握し、現場を見て任せ、求められている対策を
どんどん積み重ねれば、必ず、変わります。

「あれも、これも、は、もう無理です。メリハリをつけなければなりません。その代わり、
やること決めたことには、ヒトもお金も集中して、必ず、結果を出します。

4年後に、必ず、岡山県を、会ってみたい人があちこちにいます。行きたいお店や会社が
たくさんある。地域や活動に見学が押し寄せる。人気が高くて、みんなが岡山県民に
なりたい。そんな「人気県」にします。

人気者や人気店、人気の地域は、特別な人や場所だけになるものではありません。
岡山県は、人や気持ち、みんなを大切に作る「人気県」です。

全国に誇れる、日本一の「人気県」。必ず、してみせます。

一井 あきこ

HPはこちら! ichii-akiko.net

メールはこちらへ links@ichii-akiko.net

ブログ 「いっちょの道」更新中!



「一井あきこ」で検索してください!!

いいね! 押してね!!



メルマガ登録



[討議資料]

一井あきこを応援する会

〒700-0808 岡山市北区大和町 1-13-8
TEL 086-206-3666 FAX 086-206-3663